



ナガヤマ ケン
長沼 健

Ken NAGANUMA

講演

研修

コンサルティング

学術調査

コメンテーター

所属・職名

商学部商学科 准教授

研究分野

国際電子商取引・貿易商務論

研究活動

近年、国際商取引で使用される運送書類の使用に変化が起きています。私の研究の目的は、これらの運送書類を対象に、その使用率の変化がなぜ起きているのか、また、それらは各国や地域で異なっている理由とは何なのか、さらには今後この変化が(その電子化を含めて)どのような経緯を辿るのかといった点を明らかにすることです。そのために、運送人(船会社やフォワーダー)および荷主(製造業者や卸売業者など)への「聞き取り調査」と「アンケート調査」から入手した詳細な情報を活用して理論的そして実証的に研究を進めています。

主要な業績
(著作・論文・研究発表)

[著書]『国際運送書類の歴史の変遷と電子化への潮流』(文眞堂、2015)
[論文]「サレンダーB/Lの使用要因に関する実証的研究」『国際商取引学会年報』16号(2014)、31-44頁、「国際商取引における電子運送書類の必要性とその普及理論」『同志社商学』66巻1号(2014)、302-324頁、「コミュニケーション・ツールとしての運送書類」則定隆男・椿弘次・亀田尚己編著『国際ビジネスコミュニケーション-国際ビジネス分析の新しい視点-』(丸善出版、2010)、181-191頁

社会活動・その他

所属学会

国際商取引学会、日本貿易学会、国際ビジネスコミュニケーション学会

キーワード

国際運送書類、サレンダーB/L、国際電子商取引、商慣習、ソフトウェア